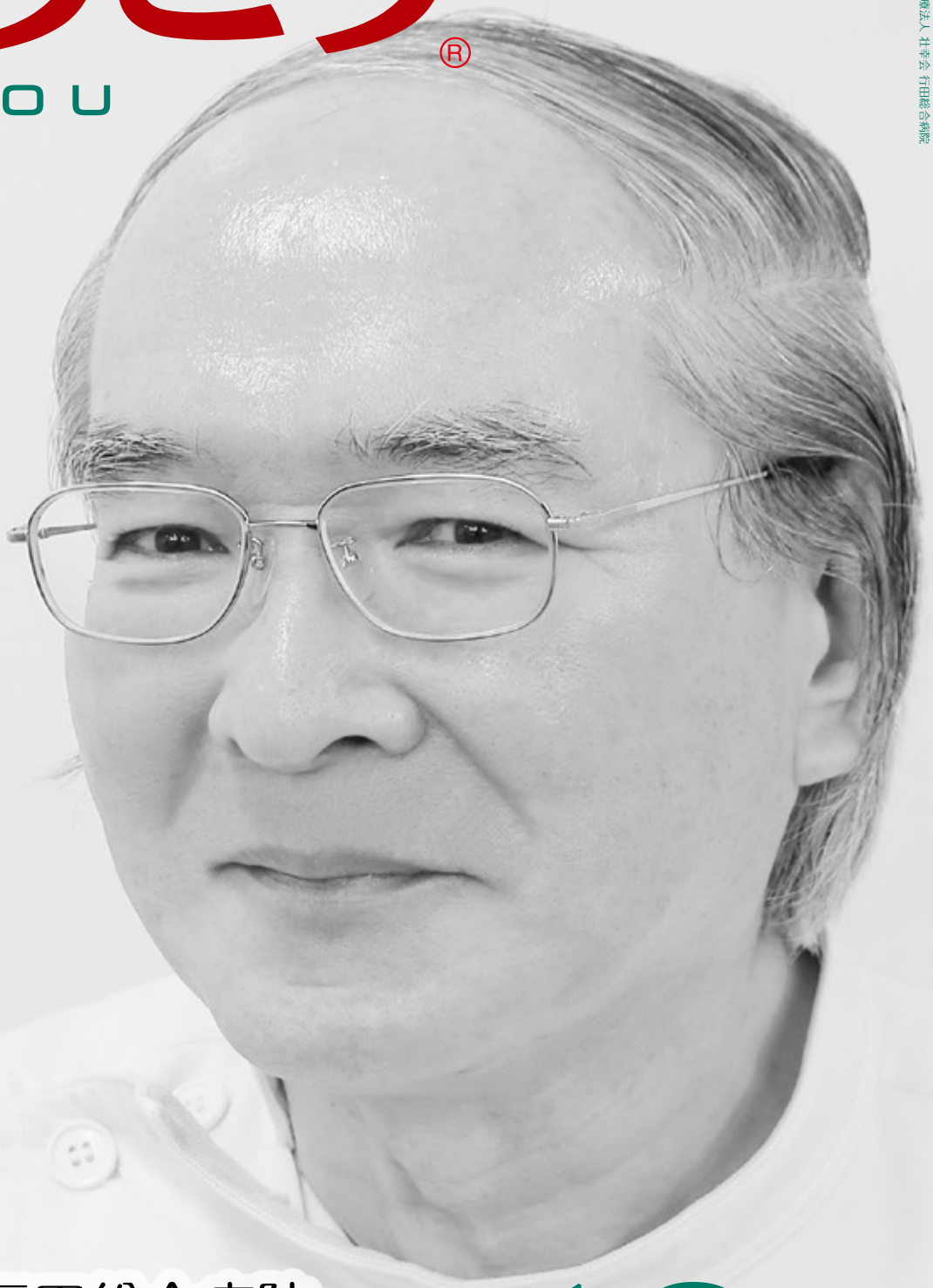
「この街」のために。「あなた」のために。

そうこう®

SOUKOU

2016年12月号（月刊） 発行：社会医療法人 壮幸会 行田総合病院



VOL 026

2016年の行田総合病院。
川嶋理事長

インフルエンザ対策は万全？
竹内医師

COLUMN & NEWS & TOPICS

12月

社会医療法人 壮幸会
行田総合病院
TEL：048-552-1111

4月

新入職員 76 名入職（看護師 30 名、准看護師２名、看護助手１名、薬剤師２名、リハビリセラピスト 18 名、臨床工学技士２名、臨床検査技師４名、放射線技師２名、社会福祉士３名、保育士２名、事務スタッフ 10 名）。小児科医師入職、泌尿器科医師２名入職、初期研修医２名入職。

7～8月

７月：市民公開講座『尿失禁と骨盤底筋体操（泌尿器科主催）』『MCI を知れば認知症は予防できる（検査科主催）』開催。第２回感染防止対策勉強会開催。『日々の施設基準管理』研修会開催。８月：平成 28 年度第１回災害訓練施行（写真）。

10～11月

10 月：市民公開講座『第２回肝臓病教室』開催。11 月：災害拠点病院として DMAT 関東ブロック訓練の活動拠点本部となり、栃木・茨城・埼玉の各 DMAT（災害時派遣医療チーム）がスクリーニング訓練を行った。

4月

埼玉県救急搬送困難事案受入病院に指定される。「救急車で重症の場合は２回以上、それ以外の場合は６回以上病院に受入照会をしても受入れに至らない場合」または「現場到着から 30 分以上経過した場合」に適用され、各地域で指定病院となった医療機関（埼玉県内 12 病院。県北地域では当院のみ）は、原則として傷病者の収容を受け入れる事となった。

4～6月

４月：社会福祉法人壮幸会特別養護老人ホーム『雅』オープン（写真）。市民公開講座『第１回肝臓病教室』開催。リハビリテーション科症例発表会開催。５月：前期医療安全対策勉強会開催。６月：循環器内科医師入職。第１回感染防止対策勉強会開催。駐車場拡大整備。

9～10月

９月：行田地区地域医療連携講演会開催。DMAT が第 37 回九都県市合同防災訓練に参加（写真）。第２回防災訓練施行。10 月：地域医療連携セミナーに泌尿器科医師が参加。DMAT が関越自動車道合同訓練に参加。

地域のために。あなたのために。

2016 年も 24 時間 365 日の診療体制を維持することを使命とし、地域医療支援病院・災害拠点病院・埼玉県救急搬送困難事案受入病院であり、埼玉県北で一般病床 504 床を誇る中核病院としての責務を果たして参りました。
『あの病院があるから安心だ』と思っていただけることを目標に、最新の医療機器の導入や施設拡充を行い、安心して暮らせる良い街づくりに協力し続けます。
それでは、行田総合病院の 2016 年を写真で振り返ってみましょう。

3月

３月：外科外来の診察室が東棟 1F へ移動。陰圧テント試張訓練施行（写真）。行田市消化器疾患懇話会へ当院消化器内科・外科・病理診断科・放射線科の医師が多数参加。

1～2月

１月：腎臓内科常勤医師入職。診療報酬改定 WEB セミナー開催。マイナンバー制度研修会開催(写真)。プリセプター・プリセプティ交流会開催。訪問リハ専用車両配備。DMAT（災害時派遣医療チーム）が関東ブロック訓練に参加。

今年も流行シーズン到来。インフルエンザ対策は万全？

竹内広史
内科部長・呼吸器内科部長／
Infection Control Doctor
HIROSHI TAKEUCHI

インフルエンザのこと きちんと知っていますか？

「かぜ」と「インフルエンザ」を一緒に考えていませんか？「かぜ」と「インフルエンザ」は症状や原因が全く違う病気です。

「インフルエンザ」は、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる感染症です。インフルエンザに感染すると、1～3日の潜伏期間の後、38℃以上の高熱や悪寒、激しい関節の痛みなどの症状が出現し、数日間続いた後に軽快へと向かっていきます。ただし、合併症として肺炎や脳炎などを引き起こす可能性もありますので注意すべきウイルス感染症であるとお考えください。

◆インフルエンザの予防

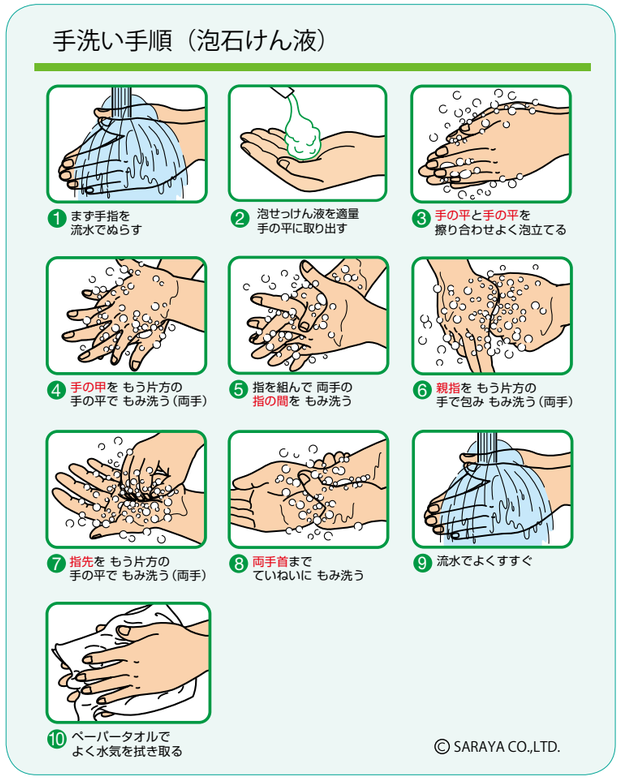
インフルエンザウイルスは感染力が非常に強く、毎年11月～4月頃に流行します。時期が来る前から予防をし、感染を防ぎましょう。

予防法としては、ワクチン接種が効果的です。ワクチンを接種することにより免疫機能が向上します。免疫機能を高めることでインフルエンザウイルスの感染を予防することができます。ただし、ワクチンの効果が発揮されるまでには、接種後約2週間程度かかります。接種から1カ月後に効果のピークを迎え、3カ月後から徐々に効果が薄れ、5カ月くらいで失われます。インフルエンザが流行しだすのは12月頃で、猛威を振るうのが1月～3月頃となりますので、11月中旬頃に予防接種をおすすめします。

◆流行中に注意すること

1．人ごみを避ける。
2．マスク着用を心がける。
3．空気の乾燥を避け、湿度を一定に。
4．手洗い・うがいの励行。
5．暴飲暴食や睡眠不足、過労を避け、体調を崩さない。

インフルエンザは、食べ物を介してうつることはありません。感染した人のくしゃみなどの飛沫によってうつります。ですから流行中は人が多く集まる場所に行くことを控えることをおすすめします。外出時は、マスクを着用し、手洗いうがいをしましょう。とくに手洗いは簡単で効果的な予防法です。また、室内では、定期的な換気や適度な湿度（50～60％程度）を保つことが必要です。



◆◆◆インフルエンザの診断

インフルエンザの検査を受けるには、タイミングが大切です。

感染の判断は、迅速キットにより15分程度で結果が判明しますが、感染初期では、ウイルス量が少量のため陽性判定となりにくいのです。症状が出現してから12～24時間を経過したタイミングで検査を受けることで正確な検査結果を得ることができます。しかしながら、インフルエンザの治療効果は発症早期ほど早いですから、医師は患者さまの症状、流行状況、他のインフルエンザ患者との接触歴、迅速キットの結果を総合的に踏まえてインフルエンザ感染の有無を診断します。

◆◆◆◆インフルエンザの治療薬

インフルエンザに対する治療薬としては、タミフル（オセルタミビルリン酸塩）。リレンザ（ザナミビル水和物）。ラピアクタ（ペラミビル水和物）。イナビル（ラニナミビルオクタン酸エステル水和物）などが代表的です。内服や吸入が可能な方にはタミフル、リレンザ、イナビルを。内服等が困難な重症の方には点滴（ラピアクタ）での治療を行います。

これらのお薬の服用をインフルエンザの発症から48時間以内に開始すると、発熱期間は通常1～2日間短縮され罹患期間が短くなります。他に安静や休養により体力を保つ、脱水にならないように水分をこまめに摂取するといったご自身でできる支持療法も大切です。

まずは予防接種を受け、できるだけ人混みを避け、マスク着用、手洗いとうがいを丁寧に行うことを心がけてください。この記事が地域の皆さまのお役に立てれば幸いです。

まだしばらくは寒い日が続きます。インフルエンザはもちろん、その他の感染症にも充分にご注意ください。

NEWS & TOPICS

2016.10-2016.11

平成 28 年 DMAT（災害時派遣医療チーム）の活動

行田総合病院 DMAT

2016 年 10 月 6 日（木）他

当院の DMAT は、様々な訓練に参加しています！

DMAT（災害時派遣医療チーム）は、2016 年も様々な訓練に参加しました。1 月 30 ～ 31 日：DMAT 関東ブロック訓練（東京都）、8 月 6 日：DMAT 大規模地震医療活動訓練（政府総合防災訓練）、9 月 1 日：九都県市合同防災訓練、10 月 6 日：関越自動車道合同訓練（埼玉県消防連絡協議会主催）、11 月 26 ～ 27 日：DMAT 関東ブロック訓練（埼玉県）。
災害はいつ起こるかかわりません。6 名の隊員が日頃の訓練を行い、準備を怠らず、有事に備えています。

肝臓の「いろは」を知ろう！

新南棟 1F ロビー

2016 年 10 月 21 日（金）

第 2 回『肝臓病教室』開催

春に続いて 2 回目となる地域の方々を招いての市民公開講座。約 60 名の皆さまが参加。消化器内科・橋本医師、薬剤課堀越課長、検査科原室長、栄養科須藤主任による肝臓のためになる 4 本の講座をご視聴いただきました。

思いやり駐車場に変わります。

行田クリニック前駐車場

2016年12 月から

一般は乗降時のみご利用ください。

行田クリニック前の駐車場は、体の不自由な方・ご高齢者・妊娠中の方などの専用駐車場となりました。一般の方は、乗降時のみご利用いただけます。駐車に関しては一般駐車場をご利用ください。

ひよこ保育園の運動会

みんなで楽しんだ秋のイベント

2016 年 10 月 12 日（水）他

多くのひよこちゃんたちが参加！

自分のお兄ちゃんお姉ちゃんの運動会を見ていたためか「かけっこで 1 番になる！」と宣言し、一生懸命に走った子もいて運動会は大いに盛り上がりました。玉入れでは、身長よりも高い所にあるカゴをめがけて玉を投げます。入った時には「やった～！」と大喜び。最後にはそれぞれに金メダルを首からかけてもらい、小さい子たちも嬉しそうでした。そして大きな学年の子たちは、ママお手製のお弁当をテラスで食べて楽しい思い出を作ることができました。

COLUMN

ドクターやナース、コメディカルの日常、大げさにいえば人生観まで。
好評につき、毎号連載中！

2016 年を振り返って

行田総合病院理事長・医学博士
川嶋賢司

当院を支え続けるリーダー。先日開催された行田市健康フォーラムでは、行田市の先生方と一緒に演劇にチャレンジされました。

立冬が過ぎ、寒さが一段と身にしみる季節となってまいりました。
恵み豊かで色鮮やかな紅葉の秋も終わり、遠く見える富士山や浅間山では雪化粧。市内では古代蓮イルミネーション 2016 が始まるなど、いよいよ冬本番を向かえています。
この一年も足早に過ぎ、残すところあと 1 カ月に迫っています。皆様におかれましても来年に備える準備を始めたところでしょうか。
本年を振り返りますと、昨年と同様、本当に様々なニュースが日本や世界の国々を駆け巡りました。

1 月　軽井沢スキーバス転落事故で 14 人死亡。
2 月　台湾地震。
3 月　北海道新幹線が開業。
4 月　熊本地震。
5 月　伊勢志摩サミット。オバマ米大統領が広島を訪問。
6 月　イチローが日米通算 4257 安打を記録。
7 月　ポケモン GO が日本に上陸。
8 月　イタリア中部およびミャンマー中部で地震。リオデジャネイロ五輪。
9 月　豊洲市場青果棟の地下空洞問題。
10 月　鳥取地震。
11 月　米大統領選挙でドナルド・トランプ氏が次期大統領に当選。

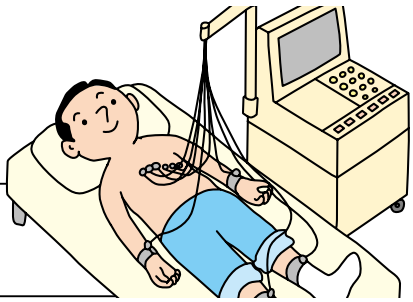
記憶をたどり、ふと思い浮かべた今年の出来事です。
皆様には、どのニュースが強く印象に残っていますか？
記憶に残っている事故や災害、娯楽なども数多くあるのではないでしょうか。
「あれをすればよっかた」「こうしたかった」など、思い残すところもあるでしょうが、また一年を無事終えられることに感謝し、新たな気持ちで新年を迎えられるよう 2016 年の残された日々を楽しみましょう。

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。
由来は「毛利元就の言葉である」や「中国の書物から」など、諸説あります。一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんと計画を立てることが大切という意味を持ちます。昔から元旦の過ごし方で一年が決まるとも言われていますね。
平成 28 年の元旦も「志」を高く持って迎えたいと思っております。

地域の皆様、先生方には本年も当院へのご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。
地域医療や救急医療に積極的に取り組み、市民の健やかな暮らしを守るため精一杯活動し続けてまいります。
来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ADVERTISING

院内・院外からの広告を受付ております。



◉医事課・健診担当からのお知らせ

行田市特定健診を受けましょう！

ストレス社会といわれているこの世の中、病気も気付かない間に進行しているかもしれません。
早期発見・予防をするためにもぜひ健康診断を！
当院では地域の皆さまの健康を守るため、医療・介護に続き「予防医学」の充実を図っております。各種健康診断、人間ドック、脳ドックなど、健診のことならどんなことでもお気軽にご相談ください。

- ●保険特定健診（国保・社保）
- ●一般健診（個人・企業含む）
- ●人間ドック、脳ドック
- ●がん・脳梗塞・心筋梗塞等のリスクスクリーニングなど

※まずは TEL:048-552-1111（医事課・健診担当）までお電話ください。

※各種健康診断等は、「予約優先」となっております。ご予約をお待ちしております。［医事課・健診担当］

◉ホームページリニューアルのお知らせ

ホームページのデザインを一新。より見やすく、より使いやすくなりました。

11 月 1 日より当院のホームページがリニューアルされました。PC・スマホ・タブレットなど端末でのストレスを感じることなく、外来診察担当医師や休診など最新の情報をご覧いただけるようになりました。また、院外に向けて発行している広報誌や地域医療連携だより、透析センターだよりなども掲載しています。

URL ▶ http://gyoda-hp.or.jp

［社会医療法人 壮幸会 行田総合病院ホームページ］
［制作：DESIGNREVIVE］

◉感染対策委員会からのお知らせ

いつでも。どこでも。正しく実践。手指衛生。

当院では感染防止対策として、携帯型手指消毒を導入しています。

◉手指衛生 5 つのポイント

1. 患者さまへの接触前
2. 清潔操作の前
3. 血液・体液に曝露された恐れのある時
4. 患者さまへの接触後
5. 患者さま周囲環境への接触後

［感染対策委員会］